

2002年度

環境レポート 2002

大津地区実績

2003年5月

生活協同組合コープしが

このレポートはコープしが「環境レポート2002」の作成資料から大津市にある事業所の実績をまとめたものです。

コープしが環境レポート2002はコープしがホームページに掲載しております。

<http://www.pak2.com/coopshiga/whats/kankyo2002.pdf>(約2Mb)

2002年度環境報告書 目次

1．事業所概要

2．環境管理活動の目的目標及び実績（大津地区）

3．事業活動に伴う環境負荷（二酸化炭素排出量）

1. 2002年度事業所概要

事業所 本部・生協会館 大津市竜が丘 1 - 1

店 舗

コープぜぜ	大津市竜が丘 1 - 1
ミニコープローズタウン	滋賀郡志賀町小野朝日 1 - 15 - 1
ミニコープ日吉台	大津市日吉台 2 - 10 - 9
ミニコープ西大津	大津市柳川 2 - 11 - 25
ミニコープ富士見台	大津市富士見台 10 - 13
ミニコープ瀬田	大津市一里山 2 - 1 - 23

共同購入センター

南大津センター	大津市神領 2 - 32 - 1
北大津センター	大津市雄琴 4 - 5 - 10
中央大津センター	大津市国分 2 - 226 - 2

保有車両数	ディーゼル車両	7台
	ガソリン 車両	34台
	LPガス 車両	7台
	ガソリン 車両	19台 (軽・普通乗用車)
	合 計	67台

2. 環境管理活動の目的目標および実績 (大津地区)

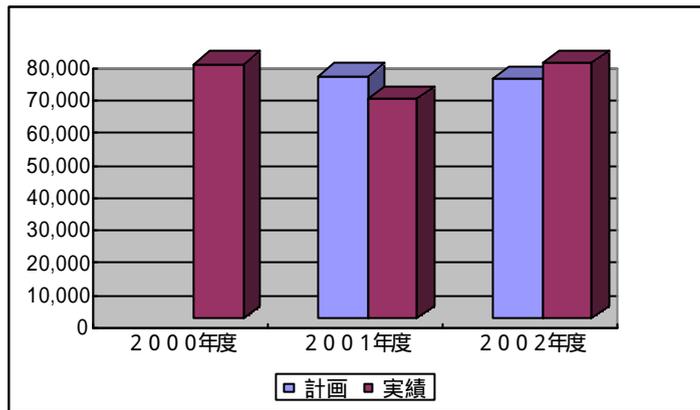
1) 廃棄物削減

11月から袋などの軟質プラスチックゴミの分別を共同購入センター、店舗を中心に取り組みました。その結果、新センターの稼働による増加分を含め昨年比116.2%となり、大津地区での目標を約5t超過しました。また、コープぜぜで排出される生ゴミの堆肥化を80kg/日にする計画でしたが、周辺への臭いの問題に配慮し、環境マネジメントセンターに移転させたため、50kg/日の稼働状況となっています。

廃棄物の排出量 (トン)

2001年11月から中央大津センターの稼働で2002年度は廃棄物が増加しました。

単位 : t	2000年度	2001年度	2002年度	前年比
計画		74,915	74,138	108.8%
実績	78,639	68,130	79,187	116.2%



2) 電気使用量の削減

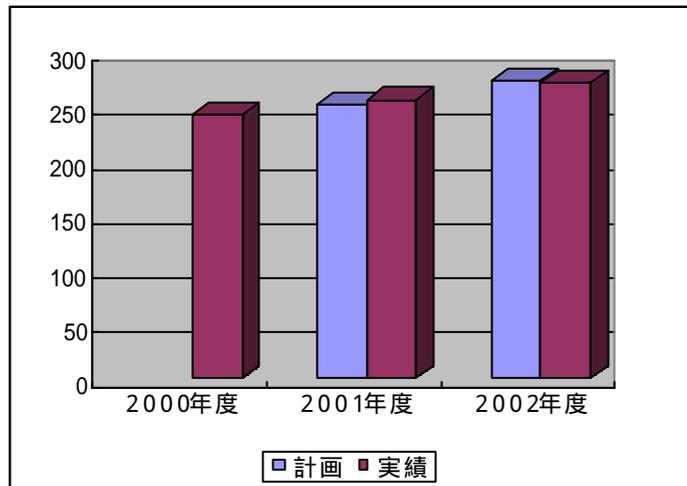
2001年11月に稼働した中央大津センターの上期分の増加による負担が大きくなりましたが、2001年度比106.15%の増加で押さえることができました。大津地区での電気使用量は271万kwhとなり目標を達成しました。

電気使用量(万 kwh)

目的 : 電気使用量は大津中央センターの新設事業所の増加分を含め、若干増加しましたが計画以内に収まりました。

単位 : 万 kwh	2000年度	2001年度	2002年度	前年比
計画		251	274	107.2%
実績	242	256	271	106.1%

期中に2001年度実績と目標を修正



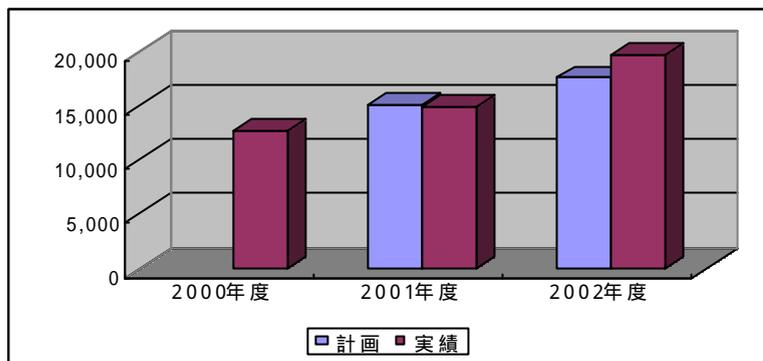
3) 省資源

事務用紙使用量は今年度から事業所の自主目標として定め、管理することとしました。また、今年度からは使用量が事務用紙に比較して遙かに多い、共同購入案内書などの組合員への配布物への使用量の実績把握を始めました。

省資源(紙使用量の削減)

2001年11月から中央大津センターの稼働で2002年度は事務用紙使用量が増加しました。

単位 :kg	2000年度	2001年度	2002年度	前年比
計画		15,009	17,560	117.6%
実績	12,652	14,930	19,612	131.4%



4) 車両排気ガス

店舗等の駐車場に看板を設置し、アイドリングストップを呼びかけました。また、車両の保有台数は大津地区合計で67台となりました。生協会館にある乗用車にハイブリッド車を導入しました。

車両排気ガス

燃料別車両保有台数

単位 :台	乗用車 (軽・バン・普通車)	トラック
LPG		7
ガソリン	9 (ハイブリッドを含む)	34
軽油		7
合計	19 (ハイブリッドを含む)	48
		67

配送トラックにエアフィルター取り付け燃費を向上させる装置を取り付け、走行実験しましたが燃費の向上に有効な結果は得られませんでした。

5) リサイクル活動

共同購入センターでも牛乳パックや共同購入案内書のリサイクルに取り組んでいますが事業所別実績を把握していませんので店舗で回収した実績を報告します。牛乳パックは2001年度比12

リサイクル回収

大津市内店舗回収実績

単位 :kg	02年度	01年度	前年比
ペットボトル	6,970	4,802	145.2%
トレー	3,219	2,459	130.9%
びん	22,016	13,880	158.6%
牛乳パック	7,866	6,491	121.2%

1.2%、ペットボトルは145.2%、びんは158.6%、トレーは130.9%となり、回収量は昨年より大幅に伸びました。また、コープぜぜでの夏休み子供1日店長体験ではお店のリサイクル活動を紹介したり、中学生の環境学習の材料に利用していただきました。

3. 事業活動に伴う環境負荷（二酸化炭素排出量）

生協の事業では二酸化炭素の排出量を見る限り、 配送車両 電気 廃棄物 が環境への影響を与える三大要因であり、以下の通りとなっています。

1) 車両より排出される二酸化炭素の排出量

大津地区に配属された車両から排出される二酸化炭素は約 392 t となりました。

1 km 走行するの
に排出量が少ないの

は LPG 車両が 0.088 kg、次いでディーゼル車両、ガソリン車両となります。

車両による二酸化炭素排出量

使用燃料 単位	使用量 リットル	換算係数 kg/リットル	排出量 kg-CO ₂	走行距離 km	排出量 / 走行距離 kg-CO ₂ /km
ガソリン	153,569	2.31	354,745	572,439	0.620
LPG	17,238	0.45	7,757	88,510	0.088
軽油	11,277	2.64	29,770	96,898	0.307
02年度実績	182,083	-	392,272	757,847	0.518

2) 電気・ガス・水道による二酸化炭素の排出量

使用エネルギーの中でも最も多い電気の使用による二酸化炭素の排出量は、約 325.6 t となりました。また、中央大津には、エコアイス（蓄熱式空調機）や事務所や作業場の照明機器のスイッチ区分などの配慮を行うなど省エネ対策を行いました。

電気・ガス・水道による二酸化炭素排出量

	使用量	単位	換算係数	単位	排出量	単位	
2002年度	電気	2,713,303.0	kwh	0.12	kg/kwh	325,596.4	kg-CO ₂
	都市ガス	4,632.0	m ³	0.64	kg/m ³	2,964.5	kg-CO ₂
	LPG	35.9	m ³	1.8	kg/m ³	64.7	kg-CO ₂
	水道	8,531.4	m ³	0.16	kg/m ³	1,365.0	kg-CO ₂
	合計					329,990.5	kg-CO ₂

3) 廃棄物による二酸化炭素の排出量

廃棄物による二酸化炭素の排出量は約 79.2 t となり、約 16.2% 増加しました。昨年大津地区に新築した中央大津センターの稼働により、使用量が昨年実績より増えているためです。

廃棄物による二酸化炭素排出量

	排出量	換算係数	二酸化炭素排出量
2001年度	68.1 t	2640 kg/t	179,863.2 kg-CO ₂
2002年度	79.2 t	2640 kg/t	209,053.3 kg-CO ₂
前年比			116.2 %